U-Smile ～みんなでつなぐ子ども応援プログラム

助成金申請書

（地域協働型包括教育支援事業）

様式１

2023 年　　　月　　　日提出

公益社団法人日本ユネスコ協会連盟

理事長　鈴木　佑司　殿

|  |  |
| --- | --- |
| 申請者団体名 | 　○○ユネスコ協会 |
| 申請者団体代表者名 | 役職：会長 | 氏名：□□　□□ |
| 申請者連絡先住所 | 〒XXX-XXXX　○○県○○市○○町XX-XX |
| 申請者事業責任者名 | ◇◇　◇◇ | TEL：XXX-XXXX-XXXX電子メール：XX＠XX.JP |
| （推薦の場合）構成団体会員名 |  |
| （推薦の場合）構成団体代表者名 | 役職： 　　　　　　　　　氏名： |
| （推薦の場合）構成団体連絡先 | 〒 |
| （推薦の場合）事業責任者名 |  | TEL：電子メール： |

|  |  |
| --- | --- |
| 事業名称 | ユネスコ教育サロン |
| 対象分野※要項にある分野を記載してください。 | 　　3 | 既存事業の拡大 |
| ✓ |  |
| 複数年の助成申請か | □　該当する（申請初年度：　2022年度）　　　□　該当しない　　　　　　（申請終了年度：2024年度） |
| 助成申請金額（申請は当初申請から最大3年間まで） | 当年度　　　　1,000,000　　　　円　（初年度の場合：うち初期費用　120,000円）（次年度予定　　850,000　　　　円　）（次々年度予定　850,000　　　　円　） |

|  |  |
| --- | --- |
| 助成金交付規程の承諾 | （承諾する場合には、□に✓を記入のうえ、代表者が署名する）✓□ 公益社団法人日本ユネスコ協会連盟が定める「U-Smile～みんなでつなぐ子ども応援プログラム　助成金交付規程」を承諾のうえ、申請します。署名日　2022年10月30日山田　太郎（必ず申請者ご本人が署名してください）団体代表者（自署）　　　　　　　　　　　　　　　　　　 |

**【事業内容】**

|  |  |
| --- | --- |
| 1. 事業の目的

解決すべき地域課題等 | 小学生の学力格差の解消を目指した学習及び居場所の提供。困難な状況に置かれている子ども達においては、学力の遅れも問題になっており、遅れを取り戻す機会にも恵まれない。行政、他団体、学校が連携を取り、地域全体で協働し、誰も取り残さない社会を目指す。 |
| 1. 事業内容
 | ・大学生ボランティアによる学習支援・学習終了後、食事提供も含めた居場所提供・週1回、空き家で開催 |
| 1. 期待される成果
 | ・学習の遅れを取り戻すことにより、自身を持つことに繋がる。また、大学生と関わる事によりロールモデルの意識づけや自己肯定感を得られると期待する。・本活動を通し、大学生にユネスコ活動に関心を持ってもらい，今後の支援者獲得に繋げる。 |
| 1. 成果の指標や測定方法
 | ・参加者リストの作成・継続参加者数の推移・参加者へのアンケート実施 |
| 1. 事業の結果がもたらす

地域との関わりや波及効果について | ユネスコ協会・クラブの認知度向上本課題に関する関心度が高まる |
| 1. 実施期間
 | 　2022 年　8 月　 ～　　2024 年 8　月 |
| 1. 実施場所
 | 東京都渋谷区 |
| 1. 運営体制

（実行委員会、担当人数、当日スタッフ人数） | ・実行委員会4名・担当10名・当日スタッフ3名 |
| 1. 事業開始年

助成申請年数 | 事業開始年　：　2019年助成申請年数：　 　1年目 |
| 1. 広報方法や募集方法等
 | 地域広報誌や掲示板で参加者を募集 |
| 1. 持続発展性
 | 地元企業からの継続的な寄附を募る |
| 1. 協力団体
 | NPO法人○○○ |

1. 実施までのスケジュール

|  |  |
| --- | --- |
| 期日 | 内容 |
| 2022年5月上旬 | 実行委員会設置　年間計画作成 |
| 2022年5月中旬 | 役割分担決定　 |
| 2022年6月上旬 | 大学生ボランティア募集 |
| 2022年6月下旬 | 参加者募集 |
| 2022年7月中旬 | ボランティア説明会及び研修 |
|  |  |
|  |  |
|  |  |
|  |  |
|  |  |
|  |  |

【応募書類】

1. 助成金申請書〔様式1〕 □
2. 助成金予算書〔様式2A・B〕 　　 □
3. 助成金振込口座指定書〔様式3〕 □
4. 振込口座の通帳写し □

※書類不備の場合は、審査対象外となりますので、ご了承ください。

✓

✓

✓

✓